

市民活動支援センター

愛称：はんだまちづくりひろば

市民活動情報



市民“活”動やボランティア“活”動をはじめとするさまざまな社会貢献“活”動が、“どん”どん広がって、半田市がいきいきと暮らしやすいまちになるよう、市内で行われている取組を紹介します。みなさんも無理をせず身近なことから始めてみませんか。

市民活動・ボランティア活動に関する相談窓口

- 【相談窓口】 市民交流センター(クラシティ3階)
【開所時間】 月曜日～土曜日 9時～17時15分
【休館日】 毎月第4水曜日(祝日の場合はその翌日)
年末年始(12月29日～1月4日)

☎32-3440

E-mail
machihiro@city.handa.lg.jp

取組紹介：みんなの南吉展【市民×事業所×行政】

彼岸花が彩る「ごんの秋まつり」とともに、新美南吉の童話の世界観を感じさせてくれる秋のイベント『みんなの南吉展』が9月22日から10月2日まで開催されました。



▲クラシティでの展示

半田を代表する4つの観光資源「山車、蔵、南吉、赤レンガ」のうち、新美南吉にフォーカスしたまちづくりを行いたいと立ち上がったみんなの南吉展実行委員会。

協賛企業の持つ技術、知恵、工夫や福祉の視点、要素も企画展に取り入れながら、つくし学園をはじめとする市



▲手形で彼岸花を表現

内7つの児童発達支援事業所を利用する児童が、南吉童話の7作品から「秋冬の物語／昼の情景」と「春夏の物語／夜の情景」をテーマに、世界観

や一場面を表現した作品を制作し、新美南吉記念館監修のもとクラシティと半田赤レンガ建物に展示されました。

2回目の開催となった今回は、南吉童話お話の会ででんむし、市立図書館による紙芝居や読み聞かせ、福祉事業所による作品展示、来場者が作成した作品も使って展示を完成に導いたほか、市民交流センターでもおじいさんのランプ創作体験や生涯学習課による南吉さんの物語から飛び出す世界をテーマにしたワークショップが開催されるなど「イベントに参加することが楽しいまちづくりにつながっていく」という実行委員会の想いが広がりをみせていました。



▲読み聞かせ

実行委員会の立石佳輝さんは、新美南吉生誕110年にあたる来年秋も『みんなの南吉展』でたくさんの方の力を結集し、新美南吉を知ってもらいながら、多くの人が参加できるまちづくりにつなげていきたいと目を輝かせていました。